

ときわイベント企画  
**春号**  
 2018年4月



2018年4月初旬まで、  
 タクシー乗降時に  
 かわいい桜シールを  
 貼っていただきました!

変 媛 新 聞 2018年

知っとく  
 一口メモ  
 豆知識

古くから桜は、

諸行無常といった感覚にたとえられており、  
 ぱつと咲き、さうと散る姿は  
 はかない人生を投影する対象だったようです。  
 江戸時代の国学者、本居宣長は  
 「敷島の大和心を人間はば朝日に匂ふ山桜花」と詠み、  
 桜が「ものあはれ」などを基調とする日本人の精神の  
 具体的な例えとみなしました。

ワイドえひめ

客乗れば

桜咲くなり

タクシーに

今治で話題

車に桜を咲かせまし  
 よう。今治市で花咲  
 かじいさんならぬ「花  
 咲かタクシー」が話題  
 になっている。同市常  
 盤町5丁目のときわタ  
 クシー(矢野秀樹社長)  
 が初の試みとして客が  
 乗車するたびに車体  
 に桜の花のシールを  
 貼ってもらっているも  
 ので、本物に負けじと  
 街に彩りを添えてい  
 る。  
 利用客に春を感じて



今治市のときわタクシーの車体に乗客が貼っている桜のシール

もらおうと3月24日に  
 スタート。同社の3台  
 と関連会社の1台を用  
 い、車体左側にあしら  
 った幹枝の周囲に花を  
 貼ってもらっている。  
 矢野社長(65)は「みん  
 な喜んでくれ、写真を  
 撮る客もいる。こちら  
 も早く「満開」になれ  
 ば」と話している。  
 同社によると3日現  
 在、関連会社を含む2  
 台がほぼ満開、残りが  
 七、八分咲き。10日こ  
 ろまで続ける予定で、  
 秋はモミジ版も検討し  
 ている。  
 (石見慎浩)